

きずな

基本理念

「信頼」と「貢献」

患者様の権利を尊重し、理解と納得に基づいた思いやりのある医療を行い、愛され「信頼」される病院を目指します。

地域の方々の健康増進と生命を守るために、また中核病院として地域の医療水準の向上に「貢献」します。

基本方針

- 1 医の倫理に基づき、すべての方々に平等に人格、権利を尊重し、心のこもった医療を提供します。
- 2 常に自己研鑽に努め、高度で質の高い医療を提供します。
- 3 病院内の各部門が相互に協力・連携し、安全な医療を提供します。
- 4 他病院、他診療所等と連携を図り、地域の医療の貢献に努めます。
- 5 医療を通して地域の方々に安心と信頼を得られるよう努めます。

CONTENTS November 2011

子宮内膜症

02

04 患者満足度アンケート調査

06 血液透析センターと
臨床工学技士の紹介

07 新MRI装置の紹介

管理栄養士がすすめる健康レシピVol.2

お知らせ

08

新任医師紹介

高校生職場体験

高校生一日ナース体験事業

市民健康講座のお知らせ

健康まつり開催のお知らせ

(産) 婦人科医師紹介

市立湖西病院 副院長兼健診センター長

菊池 献

日本産科婦人科学会専門医、母体保護法指定医師
身体障害者福祉法指定医師

市立湖西病院 医長

三宅 若葉

日本産科婦人科学会専門医

「私の好きな交響曲はブルックナーの第8番、ピアノはショパンのノクターン第13番八短調op.48-1です。」

「当院に赴任して7年目になりました。どんなことでもお気軽にご相談ください。親身になってお答えします。」

Vol.

9

子宮内膜症

産婦人科 菊池 献

月経痛を有する女性は、わが国において2000万人と言われています。

月経痛のなかでも日常生活に支障をきたし、治療の対象となるものを月経困難症といいます。そしてこれらの人たちの中に、子宮内膜症が原因と考えられる人が200万人以上いると推定されています。(表1)

子宮内膜症は好発年齢が20代から40代までの女性の社会的活動が最も高い年代であるため、個人、家庭、社会にとって重大な影響を及ぼす疾患です。

さらに子宮内膜症は、不妊の二因にもなり、また近年がん化の危険性が指摘されている子宮内膜症性卵巣嚢胞が問題となつて、早期発見、早期治療が必要となる疾患です。

今回は子宮内膜症について、2011年婦人科診療ガイドラインを参考にして最新の情報を紹介します。

子宮内膜症とは

子宮内膜組織に類似する組織が子宮内膜または子宮筋層以外の部位で発生、発育するものです。

子宮内膜症の発生のメカニズムは諸説あるものの、いまだ明らかではありません。

子宮内膜症の発生部位

子宮と卵巣が多いのですが、ダグラス窩、直腸・S状結腸、卵管、膀胱、仙骨子宮靱帯など子宮の周囲のどこにでも発生します。(図1)

まれに骨盤内以外の肺などにも発生します。

症状

子宮内膜症の症状は、月経時の下腹部痛や腰痛などの月経痛と不妊が挙げられます。

確定診断された子宮内膜症患者を対象とした日本子宮内膜症協会の調査では、月経痛は88%にみられ、月経時以外の下腹部痛、腰痛、性交痛、排便痛といった疼痛症状の頻度が高いようです。

さらに子宮内膜症患者の30~50%が不妊であると報告されています。

頻度は高くないが病変が骨盤内臓器以外に広がった場合は、消化器、尿路あるいは呼吸器症状などがあらわれます。

診断

症状および内診、さらに超音波エコー、MRI、腹腔鏡検査などを組み合わせる診断します。

●表1 月経痛を訴えた受診者の子宮内膜症の診断割合

	月経痛あり	子宮内膜症	割合
10・20歳代	413人	41人	9.9%
30歳代	180人	57人	31.7%
40歳代	112人	17人	15.2%

医療機関を月経痛で受診した女性を対象とした調査では、子宮内膜症と診断される割合は30歳代が31.7%と最も多かった。

平成16年度厚生労働科学研究:女性の各ライフステージに応じた健康支援システムの確立に向けた総合的研究よりデータを一部抜粋し作表

治療

2011年婦人科診療ガイドラインには次のように記されています。

子宮内膜症の治療は薬物療法と手術療法の二つに分けられます。疼痛緩和については薬物療法と手術療法のいずれも有効性が確認されており、両者をうまく組み合わせることでさらに治療効果を高めることができる一方、子宮内膜症は薬物療法、手術療法のいずれを用いても再発率は高く、少なくとも閉経期までの長期の管理が必要です。

治療法の選択は疼痛の性質や程度、年齢、挙児希望、就労状況など患者の個々の状況を詳細に考慮して決定します。

そして具体的な使用薬物についてガイドラインでは次のように書かれています。

1 疼痛には鎮痛剤（非ステロイド性消炎鎮痛剤）による対症療法を行います。

2 鎮痛剤で効果が不十分な場合や子宮内膜症の治療を目的とした薬の第二選択としては低容量エストロゲン・プロ

ゲスチン配合剤（2008年に保険適用となった低容量ピル）を使用し、低容量ピルでコントロール不良な症例に

はジエノゲスト製剤を使用します。

最近発売された、この二つの薬剤が副作用も少なく長期間使用できるので治療効果が期待されています。

第二選択は以前より使用されていたGnRHアゴニスト、ダナゾールを投与します。

3 薬物療法が無効な場合または不妊症を伴う場合は、手術による子宮内膜症病巣の焼灼・摘除、癒着剥離を行います。

子宮内膜症性卵巣嚢胞（チョコレート嚢胞）の治療について2011年のガイドラインには

1 年齢、嚢胞の大きさ、挙児希望の有無を考慮して経過観察、薬物療法、手術療法のいずれかを選択するが、破裂、感染、悪性化予防のためには手術療法が優先されます。

2 手術療法にあたっては、その目的「疼痛緩和、術後の自然妊娠率の改善、悪性化予防」を明確にして手術の方法を選択します。

3 年齢、嚢胞の大きさ、充実部分の有無により悪性化のリスクが高い症例では患側卵巣の摘出を選択します。特に40歳以上で長径10 cm以上、あるい

は急速な増大を認める症例では悪性化予防を目的とした卵巣摘出術も考慮する必要があります。

と記載されております。

閉経により、卵巣からエストロゲンが分泌されなくなると、エストロゲンが関与する子宮内膜症は改善されます。ただし卵巣内に発症したチョコレート嚢胞は閉経に伴い縮小することが多いのですが、40歳代に入るとがん化する率が高まります。

閉経後も残存しているものは卵巣がんの可能性が高く閉経後も定期的に検査を受ける必要があります。

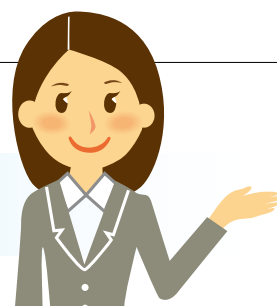
● 図1 子宮内膜症の発生部位例

植木実：最新の子宮内膜症・子宮筋腫の診断と治療、1995よりデータを一部抜粋し作成



アンケート調査

結果をご報告します。



【表の見方】

「非常に満足」は3点、「満足」は1点、「やや、不満」は-1点、「非常に不満」は-3点として計算し、0点が平均値となっています。

前年度よりも数値が良くなったものはピンク、前年度よりも数値が悪くなったものはブルーの表示です。

● 外来患者様へのアンケート結果

	平成 21年	平成 22年	平成 23年
1 診察・治療内容	1.5	1.3	1.3
2 医師への質問・相談	2.2	2.2	2.1
3 医師の接遇・対応	1.9	1.8	1.8
4 看護師の対応	1.5	1.5	1.6
5 看護師への質問・相談	1.9	1.9	1.9
6 治療・検査の内容	1.4	1.4	1.4
7 薬剤師・技師への質問・相談	1.7	1.7	1.8
8 薬剤師・技師の接遇・対応	1.4	1.5	1.5
9 受付・会計の業務内容	1.5	1.6	1.7
10 受付・会計の接遇・対応	1.4	1.5	1.6
11 待ち時間について	-0.5	-0.6	-0.5
12 待合ロビーの広さについて	0.9	0.8	0.9
13 待合ロビーの雰囲気・明るさ	0.9	0.9	0.9
14 トイレの清掃状況	1.2	1.2	1.2
15 トイレの使いやすさについて	1.0	1.0	1.0
16 薬局（院外）の待ち時間	0.2	0.4	0.3
17 薬局（院外）での説明	1.3	1.3	1.3
18 院内の臭いについて	1.6	1.7	1.5
19 空調（冷暖房）・照明について	0.9	0.8	0.9
20 玄関ロビーについて	1.0	1.2	1.2
21 交通の便について	0.5	0.5	0.5
22 駐車場について	0.1	0.3	0.3

（単位：点）

Q. 入院時の食事について、肉類など硬い食べ物は年寄りが見やすいよう一口大にしてほしい。



おかずは、一口キザミ、キザミ、細キザミなどにすることができますので、ご希望される方はお申し出ください。

Q. 洋式トイレを増やしてほしい。



女性用は中央トイレに1台、検査科横のトイレに2台、男性用は中央トイレに1台、検査科横のトイレに1台の洋式トイレを設置しています。和式トイレを好む方もあり、全てを洋式トイレにすることができません。ご理解いただけますようお願いいたします。

Q. 洋式トイレの便座用数紙が使いにくい。便座クリーナーを設置してほしい。



便座クリーナーの設置に向け準備しています。



Q. トイレの洗面台が高いため子どもが届かない。子ども用洗面台を設置してほしい。



限られたスペースしかないため、全てのトイレに設置することができません。一番利用が多い1階中央の女性用トイレ内に子ども用洗面台の設置に向け準備しています。

Q. 病棟トイレをカーテン式からドア式に改善してほしい。

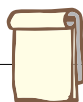


病棟トイレは、緊急時の迅速な対応ができるようにするためカーテン式となっています。ご理解いただけますようお願いいたします。

Q. 内科外来の待合室が暑いのでなんとかしてほしい。



壁掛け扇風機を設置し改善しました。



今年6月から8月実施の患者満足度アンケート

●患者満足度調査について

アンケート調査へのご協力ありがとうございました。当院では、患者様が1日も早くお元気になられるよう医療・看護に努めております。患者様の率直なご意見やご要望をお聞かせいただき、今後の病院づくりの参考にさせていただくため、外来及び退院された患者様へ無記名式アンケートを今年は6月から8月までお願いしました。結果がまとまりましたのでご報告いたします。

●退院患者様へのアンケート結果

平成
21年平成
22年平成
23年

(単位:点)

1 診察・治療内容	1.3	1.7	1.9
2 医師への質問・相談	1.8	2.5	2.5
3 医師の接遇・対応	1.6	2.2	2.3
4 看護師の対応	1.6	1.9	2.2
5 看護師への質問や相談	2.2	2.5	2.6
6 受けている治療・検査の内容	1.3	1.7	1.7
7 薬剤師・技師への質問・相談	1.5	1.9	2.3
8 薬剤師・技師の接遇・対応	1.3	1.7	1.7
9 病室は清潔か	1.5	1.8	1.9
10 病室の雰囲気	1.2	1.7	1.6
11 病室内でのプライバシー	1.6	1.7	1.8

12 食事内容	1.2	1.3	1.3
13 配膳時間	1.6	1.9	2.0
14 入浴施設の快適さ	1.0	1.6	1.5
15 入浴時間や回数の満足度	0.9	1.4	1.4
16 トイレは清潔か	1.5	1.6	1.7
17 トイレの使いやすさ	1.2	1.2	1.5
18 院内の雰囲気	1.3	1.8	1.6
19 病院内の臭い	1.5	1.6	1.7
20 空調・照明について	1.3	1.6	1.4
21 病室・廊下の照明について	1.2	1.5	1.3

患者様からいただきましたご意見についての回答を掲載いたします。アンケートで低い評価をいただいた項目やご意見に対しましては、今後も改善に努めるとともに皆様から信頼され、皆様の健康維持に貢献できるような病院づくりの参考にさせていただきます。

Q. 玄関に車椅子を持ってきてくれる人が欲しい。



車椅子をご利用の際に介助が必要な方は、総合受付に申し出をいただければ職員がお手伝いさせていただきます。お気軽にお申し出ください。

Q. 無料のお茶を提供してほしい。



申し訳ございませんがお茶は提供することができません。中央ロ一カに給水器と紙コップをご用意しておりますので、お薬の服用や喉が渇いた時などご自由にご利用ください。

Q. 障害者用の駐車スペースが利用できない。 障害者マークの付いていない車両の駐車が多い。



健常者の方には、障害者用駐車スペースの利用をご遠慮していただけるよう表示しました。

Q. 駐輪場に不要な自転車が近く、バイクが止められない。



長期間放置されている自転車は撤去いたしました。

Q. 院内表示看板が見にくい。



番号案内など見やすい表示に変更するよう準備しています。

Q. 院内に授乳できる場所がほしい。



授乳室の設置に向け準備しています。



Q. 女性用トイレ内に荷物置場がほしい。



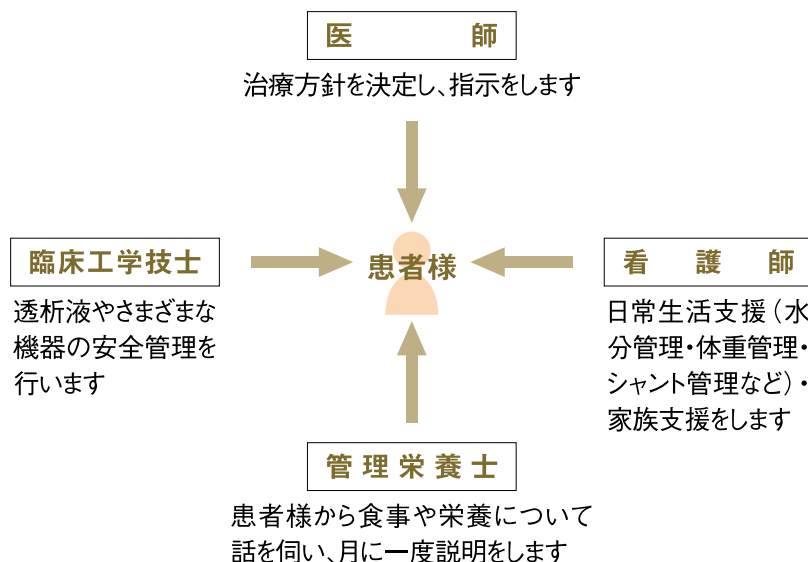
荷物置場の設置に向け準備しています。

血液透析センター～スタートから1年半を経て～

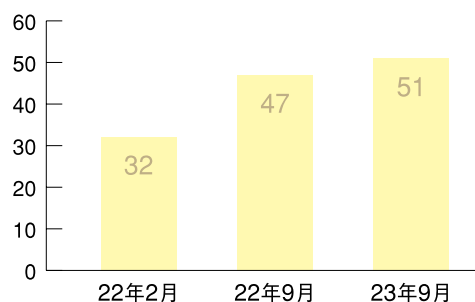
近年、慢性糸球体腎炎のみならず、高血圧、糖尿病など生活習慣病が増加し、慢性腎不全を発症する方が増えています。当院血液透析センターもそのような背景を受け、平成22年2月に8床から20床へ増改築いたしました。患者様の人数は32名から51名へ増えています。

また、急性腎障害や敗血症、薬物中毒に対する血液吸着も行っています。

患者様をサポートするチーム医療



透析患者数の推移



血液透析センターでは、地域医療への貢献を目指し、これから患者様が元気で素晴らしい人生を送ることのできるよう透析医療サービスの提供をチーム一同で取り組んでまいります。

私たちは臨床支援科の臨床工学技士です

臨床工学技士という言葉を知ったことがある方は、まだまだ少ないと思います。

臨床工学技士とは、1987年5月に制定された臨床工学技士法に基づく医学と工学の両面の専門知識を兼ね備えた国家資格です。

厚生労働大臣から与えられたコメディカル資格の中では、まだまだ歴史の浅い専門職種です。

◎臨床工学技士の仕事

当院には、現在3名の臨床工学技士（CE）が在籍し、人工呼吸器の保守点検管理・腎不全で血液透析を受けている患者様のデータ管理や血液透析施行時の安全管理など総合的なサポートを行っています。また手術室などでは、手術が円滑に進むように手術用機器の操作など高度化する医療機器の操作・保守・点検を主な業務としています。

◎臨床工学技士の社会的使命

我々臨床工学技士の社会的使命は昨今の高度な医療技術の進歩に伴い医療機器の安全性有効性を確保し、機器管

理体制を確立するなど医療技術の発展に努めることです。同時に適正医療の普及、医療費の抑制にも寄与しなければならないと考えています。



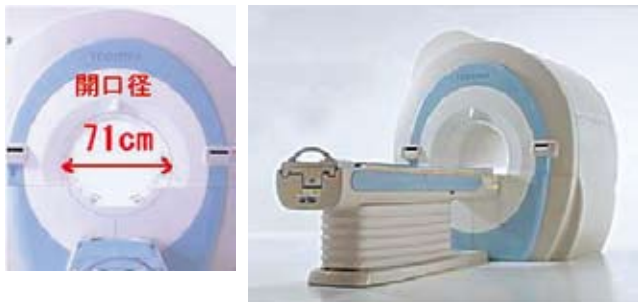
●人工呼吸器を点検中の様子

新しくなったMRI装置は患者様に 優しく、高精度な検査を行うことが 出来ます

更新したMRI装置は1.5T Open Bore MRI Vantage Titanという装置です。

この装置はガントリー開口径がクラス最大の71cmあり従来の装置と比べ11cm広がっています。いままで検査できなかった大柄な患者様、閉所恐怖症の患者様や小児・高齢者の患者様、湾曲症の患者様へ快適な検査環境を提供できます。

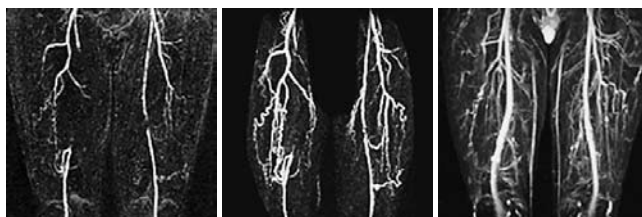
今までの装置と比べ、検査音が静かになり検査時間が短縮されただけではなく、新たに造影剤を使用しない新しい血管撮影法(FBI)や心臓MRI検査などを行うことが出来るようになりました。また、体動補正機能(JET)により動きによる画像の劣化を抑えることが出来るようになりました。



【FBI】

造影剤を使わないMRIによる新しい血管撮影法FBI: Fresh Blood Imaging (フレッシュ・ブラッド・イメージング)は、これまで

の方法では見えにくかった手足の先の細かい血管まで鮮明に描出できるようになりました。動脈と静脈とを分けて画像化することは、診断の情報として、とても有用です。



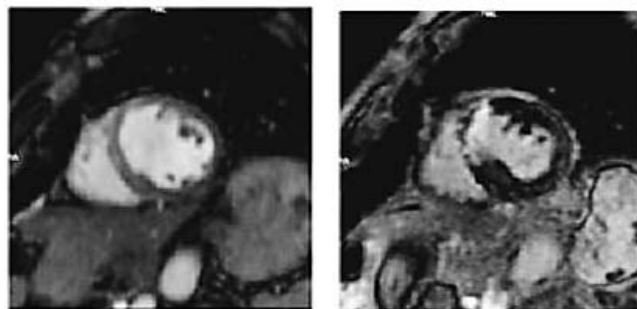
● 造影剤を使った従来のMRA※

● FBIによる静脈像

● FBIによる動脈像
動脈像で病変部分が
鮮明に観察できます。

【心臓MRI】

今回導入したMRI装置は、人体で最も動きの激しい心臓領域の検査までできます。血管などの評価はCTで行い、MRIでは造影剤の投与により心筋の梗塞巣を明瞭に描出します。最近の装置の進歩によってわずかな病変でも検出されるようになりました。生存心筋と壊死心筋の正確な分布を視覚的に描出することは、予後や治療効果を推測する上で大変重要です。



● a: SSFP短軸シネ

● b: 2D遅延造影撮像法

管理栄養士がすすめる健康レシピ

Vol.

2

食欲の秋。秋には美味しい味覚がたくさんあります。おいしくて栄養満点の秋の味覚を満喫してみませんか？

サンマ御飯

材 料
4人分

441Kcal、塩分0.7g (1人分)

米……………2合 万能ねぎ……………適量
サンマ……………2尾 麵つゆ……………50cc
人参……………1/2本 生姜(チューブでも可)…小さじ1
きのこ(お好みで)…100g程度 塩……………適量

1. サンマは予め塩をふり、グリルで焼いてほぐしておく。
2. 米は研いでザルにあげておく。
3. 人参は1cm幅の短冊切りに切る。きのこは適当な大きさにほぐす。
4. 炊飯器に米・麵つゆを入れ、3合の線まで水をいれ、人参・きのこ・生姜を加えて炊く。
5. 炊き上がったら、ごはんを盛り、サンマと万能ねぎを盛り付け完成!

Point!

●サンマには、血液をサラサラにし、動脈硬化や脳梗塞を予防する効果のあるEPA(エイコサペンタエン酸)やDHA(ドコサヘキサエン酸)が豊富に含まれています。●さらには、消化されやすい良質の蛋白質や貧血防止に欠かせない鉄分、目に効くと言われているビタミンA、骨や歯の健康に欠かせないカルシウム等が含まれています。●きのこには食物繊維が豊富に含まれています。食物繊維は満腹感が持続するためダイエットに最適な食材です。また、便秘や動脈硬化の予防に効果があります。

新任医師紹介

さ の しん いち ろう
佐野 伸一郎 先生



平成23年10月1日から、關圭吾先生の後任として、小児科に佐野伸一郎先生が赴任しました。

出身地 ● 岐阜県岐阜市 **専門分野** ● 内分泌

当院の第一印象 ● スタッフがみなさん優しく、丁寧です。

趣味 ● サーフィン、遺伝子（最近の興味）

ひとこと（抱負など） ● これまで浜松医科大学で、研究と専門分野での医療に取り組んできました。今後は地域医療の担い手としてこれまでの経験を生かし、湖西市民の方々に信頼される小児医療を提供できるよう心掛けていきます。よろしくお願いいたします。

掲示板

◆ 高校生職場体験

8月24日から3日間、湖西高校の一年生3名が夏休みを利用し、看護師の職場を体験しました。病棟では、

寝たまま入れるジャグジー浴の介助や、患者さんの髪の毛を洗う体験をしました。患者さんから「気持ちいいよ」「ありがとう」と言ってもらえ、参加者にやさしい笑顔がこぼれていました。また、普段体験できない手術室や透析センターの見学も行いました。看護師の仕事は人の命を預かる大変な仕事ですが、やりがいのある仕事です。ぜひ看護の道に進んでほしいと思います。



◆ 高校生一日ナース体験事業

7月28日に行われたこの事業に、看護師の仕事に興味を持った高校生8名（男子3名、女子5名）が参加しました。車いすやストレッチャーへの移乗、血圧測定、臥床しながらの食事などを、介助する側とされる側になって体験したり、患者さんの協力を得て、足浴・シャワー浴の介助、沐浴見学などを行いました。積極的に参加してくれた姿がとてもさわやかでした。何年後かに、頼もしい後輩看護師となってくれることを期待しています。



◆ 市民健康講座のお知らせ

市民の皆様に病気のことや予防など、また、当院を知っていただくために、1月までの第3土曜日に市民健康講座を開催します。詳細は、市の広報（広報こさい、市役所だより）及び病院ホームページでお知らせしますので、ぜひご参加ください。

開催日	講座名
11月19日	糖尿病講座
12月17日	
1月21日	『最近の医療画像』 —診療放射線技師の仕事—

開催時間 ●

受付 午後1時から

講義 午後1時30分から（1時間30分程度）

開催場所 ● 市立湖西病院 2階 講堂

対象者 ● 先着50名（どなたでも参加できます）



● 10月15日 市民健康講座の様子

健康まつり開催のお知らせ

市民の皆様に当院に親しんでいただくために、平成24年3月17日（土）に健康まつりを開催します。詳細が決定しましたら、市役所だより及び病院ホームページでお知らせしますので、ぜひお越しください。